

< 参考資料 >

「コメットさん」玩具商品化権獲得のお知らせ

株式会社タカラ（代表者：佐藤慶太・本社：東京都）はテレビ大阪・東宝・日本アニメディア・読売広告社が製作する、テレビアニメーション「コメットさん」（2001年4月1日より、テレビ大阪・テレビ東京系列 6局ネット 日曜9：30～10：00）の玩具商品化権を獲得し、2001年4月より商品化することになりました。

共同製作者として名を連ねる日本アニメディア株式会社は、日本アニメーション株式会社・株式会社アガツマ・株式会社エポック社・株式会社タカラの共同出資で設立した会社であり、「コメットさん」はその第一作目の作品です。日本アニメディア株式会社はオリジナルコンテンツの創出、アニメーションの企画制作、及び商品化企画・商品化権の許諾を行うことを目的に平成12年5月1日に設立されました。今回の「コメットさん」は今までのテレビドラマとして放送された「コメットさん」の魔法の楽しさや表現はそのままにさらにアニメーションならではの多彩な表現に満ちた作品に仕上がっています。

テレビドラマの「コメットさん」は1967年に女優の九重佑三子さんが初代“コメットさん”を演じ、女の子の夢を魔法でかなえてしまうキュートな魅力でホームドラマとして一世を風靡しました。1978年には当時のアイドル、大場久美子さんが2代目として“コメットさん”を演じ、アニメーションや特撮を駆使した映像に加え、「魔法のボタン」をくるくる回して何でもできる“コメットさん”は当時の女の子の憧れの“おねえさん”として人気を博し、世間の子供たちの間で、バトンブームまでも起こるほど大ヒットした番組でした。そして2001年、「コメットさん」はアニメになって復活することになりました。今回の「コメットさん」は過去の「コメットさん」の世界観を大切に引き継ぎながらも21世紀にふさわしい新しい“夢”を子供たちに与え、アニメならではの世界観を作り出し、子供たちとファミリーに広く受け入れられるような作品になっています。「コメットさん」は女の子たちの憧れである“魔法”を使って、主人公の“コメットさん”が王子様探しの旅で地球を訪れ、そこで出会ういろいろな人たちとのふれあいやコミュニケーションを通して“コメットさん”自身が成長していく様子を描いたストーリーです。

3代目の“コメットさん”の声には前田亜季さんを起用し、コメットさんのお母さんである“王妃様”の声に九重佑三子さん・“王妃の妹”役の声に大場久美子さんを起用し、親子2世代にわたって共通の話題ができるキャストになっています。

当社は、この「コメットさん」のアニメのなかで実際に各キャラクターが使用している「ティンクルボタン」「ティンクルスター」「ティンクルホン」など、子供自身が“コメットさん”になりきって遊ぶことのできる商品ラインナップの展開を予定しております。2001年4月に11アイテムを発売し、初年度40アイテム、20億円の売上げを見込んでおります。

近年、玩具業界ではテレビアニメのキャラクター戦略、有力コンテンツの確保、が大きな課題となっています。こうした状況の中、当社ではオリジナルコンテンツを重視したキャラクター戦略を積極的に推進しております。ロングセラー商品の成功で得たノウハウを最大限に活かし、「コメットさん」を玩具という側面からバックアップし、親子2世代に渡って愛されるキャラクターへと育て、女兒玩具の有力なキャラクターへと展開していきたいと考えています。

< 2001年4月下旬 発売商品一覧 >

シリーズ名	商品名	価格
コメットさん	ティンクルバトン	2500円
	ティンクルスター	2200円
	ティンクルホン	2200円
	ティンクルドレス	3980円
	ティンクルアクセ	1800円
	ティンクルキャリー	3980円
	ティンクルコメットさん	2980円
	リトルスターシリーズ 星のリトルスターズ	980円
	リトルスターシリーズ 星のトレイン	1480円
	リトルスターシリーズ 星のおへや	1480円
	だっこラバボー	1980円

販売目標 初年度20億円
 対象年齢 3歳以上
 販売ルート 全国有名百貨店・量販店・玩具販売店
 コピーライト表記 (C)2001 東宝・日本アニメディア・テレビ大阪

この件に関するお問い合わせは以下にお願い致します。

株式会社タカラ 広報室 渡辺・遠藤・野間
〒125 8503 東京都葛飾区青戸 4 19 16
TEL 03 5680 2041 FAX 03 5680 8627